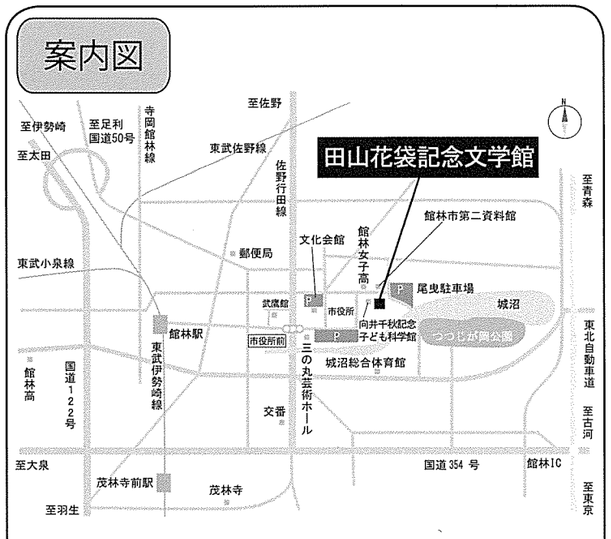
（単位：円）

事業名	3年度	
合　計		8,137,375
館運営事業費		6,451,927
	（内訳）	
	・管理委託金	2,475,509
	・光熱水費	1,026,591
	・その他	2,949,827
資料購入事業費		100,000
資料保存管理事業費		130,790
	（内訳）	
	・修繕・保存費	130,790
	・燻蒸委託費	0
展示普及事業費		1,454,658
	・花袋生誕150年記念特別展　情熱の人 田山花袋－《新しく》《真面目》な文学を求めて－ 第1部　録弥から“花袋”へ－小説家への道のり－ 第2部　花袋、「文学維新運動の第一人者」となる 第3部　峠を越えて－大正期の文壇と花袋－ ・収蔵資料展　料理は味よりも香を－花袋と「食」にまつわる話－後期 ・島崎藤村生誕150年記念企画展　藤村からの手紙　第1部	
実施した主な事業	・花袋生誕150年記念事業報告書印刷製本	250,800
	・中庭及び南側テラスタイル修繕	79,200
	・身障者用トイレ便座改修工事	418,000

施設概要

位　置	館林市城町1番3号	
構　造	鉄筋コンクリート造　平屋建	
規　模	敷地面積	1,335㎡
	建築面積	553㎡
	延床面積	488㎡
	常設展示室	144㎡
	企画展示室	108㎡
	収蔵庫	30㎡
施設内容	特別収蔵庫	48㎡
	研究閲覧室	22.88㎡
	事務室	18.72㎡
	ホール・トイレ他	116.4㎡
総事業費	約230,000千円	
開　館	1987年4月18日	

案内図



東武伊勢崎線館林駅下車　徒歩20分

お問合せ

館林市教育委員会文化振興課　〒374-0018　群馬県館林市城町３－１　TEL：0276-74-4111

田山花袋記念文学館　〒374-0018　群馬県館林市城町１－３　TEL：0276-74-5100

発行年月日　令和５年２月

田山花袋記念文学館　年報11

平成29年度～令和3年度



令和３年度　花袋生誕150年記念特別展「情熱の人田山花袋－《新しく》《真面目》な文学を求めて－」

年度別入館者数

年度	開館日数	入館者数（小・中学生）	団体				
			施設見学	学　校	文学散歩	その他	合　計
29	306日	4,327名（615名）	124名	256名	183名	157名	720名
30	301日	4,644名（614名）	199名	127名	209名	334名	869名
元	305日	3,996名（636名）	178名	130名	361名	173名	842名
2	265日	1,465名（141名）	0名	28名	16名	30名	74名
3	302日	2,198名（203名）	0名	0名	0名	0名	0名

館林市教育委員会

特別展入館者数

★()内は内数で小中学生

年度	展　　示　　名	期間	開催日数	入館者数
29	第7回新収蔵資料展	29.2.25～29.5.21	75日	1,164名（ 78名）
	収蔵資料展	29.5.24～29.7.23	53日	918名（210名）
	収蔵資料展「花袋著作の花咲く装幀展」	29.7.27～29.10.15	71日	889名（186名）
	開館30周年記念特別展 「KとT　独歩と花袋－二人が生んだ友情と文学－」	29.10.21～29.12.3	37日	755名（ 45名）
	収蔵資料展「花袋と友人作家展」	29.12.9～30.2.25	56日	485名（ 38名）
30	収蔵資料展「『田舎教師』展」	30.3.1～30.5.27	76日	1,792名（214名）
	収蔵資料展 「花袋と美知代－「蒲団」をめぐる書簡－」	30.6.1～30.10.21	118日	1,487名（160名）
	特別展 「女性誌と花袋－“新時代の女性”の萌芽－」	30.10.27～30.12.2	32日	585名（ 77名）
	収蔵資料展 「『近代の小説』－花袋が見た明治の文壇－」	30.12.8～31.2.24	65日	880名（191名）
	収蔵資料展「逸品－THE ONLY ONE－」	31.3.1～1.5.26	49日	1,298名（184名）
元	収蔵資料展 「『近代の小説』Ⅱ－花袋が見た大正の文壇－」	1.6.1～1.10.6	111日	1,400名（248名）
	特別展 「城沼がはぐくんだ花袋の文学～「神秘」と「再生」の物語～」	1.10.12～1.12.1	43日	703名（148名）
	収蔵資料展「花袋先生の冬じたく」	1.12.6～2.3.1	67日	527名（ 77名）
2	没後90年花袋忌記念企画展 「巨星落つ－田山花袋が去った日－」	2.3.7～2.7.12	77日	421名（ 22名）
	収蔵資料展 「旅する小説家－花袋とゆく夏の山水処々－」	2.7.18～2.10.18	74日	397名（ 47名）
	花袋没後90年記念特別展 「江見水蔭～無名の花袋を支えた小説家～」	2.10.24～2.12.6	37日	319名（ 32名）
	収蔵資料展「花袋先生の冬じたく」	2.12.12～3.2.28	60日	269名（ 27名）
3	収蔵資料展 「料理は味よりも香を－花袋と「食」にまつわる話－」前期	3.3.6～3.7.11	110日	832名（ 84名）
	花袋生誕150年記念特別展 「情熱の人 田山花袋－《新しく》《真面目》な文学を求めて－」 第1部「録弥から“花袋”へ－小説家への道のり－」	3.7.17～3.9.12	50日	303名（ 41名）
	花袋生誕150年特別展 「情熱の人 田山花袋－《新しく》《真面目》な文学を求めて－」 第2部「花袋、「文学維新運動の第一人者」となる」	3.9.18～3.11.7	42日	434名（ 48名）
	花袋生誕150年記念特別展 「情熱の人 田山花袋－《新しく》《真面目》な文学を求めて－」 第3部「峠を越えて－大正期の文壇と花袋－」	3.11.13～3.12.23	34日	265名（ 14名）
	収蔵資料展 「料理は味よりも香を－花袋と「食」にまつわる話－」後期	4.1.8～4.3.21	62日	406名（ 34名）
	島崎藤村生誕150年記念企画展 「藤村からの手紙」第1部	4.3.26～4.6.5	57日	687名（ 66名）

特別展

〈29 年度〉

展示名・展示期間	内容
第７回新収蔵資料展 平成 29 年 2 月 25 日～5 月 21 日	【主な展示資料】 花袋和歌短冊「花おほき～」/有栖川宮熾仁親王画「萩図」（松浦辰男拝領品　由緒付）/岩田烏山編・川上眉山「眉山美文集」/花袋二十年祭・花袋歌碑建立記念絵葉書/柳田泉著「田山花袋の文学」（一）（二）　ほか
収蔵資料展 平成 29 年 5 月 24 日～7 月 23 日	【主な展示資料】 花袋・秋声生誕 50 年祝賀会記念絵ハガキ/平福百穂画　末広一対/岡田三郎助画「田舎教師」口絵原画/花袋自筆原稿「ひとつのパラソル」/田山花袋自筆和歌掛軸「つゝじ葉の～」/花袋『戦争中の隠家』　ほか
収蔵資料展 花袋著作の花咲く装幀展 平成 29 年 7 月 27 日～10 月 15 日	【主な展示資料】 尾崎徳太郎（紅葉）『金色夜叉』前編・中編・後編/花袋『柳暗花明』装幀小村雪岱/中沢弘光画《花袋『弟』口絵原画》/花袋『縁』函・装幀・口絵　和田英作/花袋『渦』装幀・函　竹久夢二　ほか
開館 30 周年記念特別展 ＫとＴ　独歩と花袋 －二人が生んだ友情と文学－ 平成 29 年 10 月 21 日～12 月 3 日	【主な展示資料】 国木田独歩草稿「欺かざるの記」第一緒言/佐々城信子宛国木田独歩書簡（明治 28 年 9 月 18 日付）/花袋自筆原稿『春の日光山』/田山花袋宛国木田独歩ハガキ（明治 30 年 8 月 21 日付）/国木田独歩『欺かざるの記』前・後篇　ほか 【協力者・協力機関】（敬称略） 田山のり子　国木田申雄　高野純子　有元伸子　中島清　程原健　若度秀子照尊院　一般財団法人南湖壮　県立神奈川近代文学館　府中市上下歴史文化資料館
収蔵資料展 花袋と友人作家展 平成 29 年 12 月 9 日～平成 30 年 2 月 25 日	【主な展示資料】 花袋宛坪内逍遥書簡（明治 45 年 3 月 29 日付）/花袋宛尾崎紅葉ハガキ（明治 35 年 1 月 9 日付）/第二軍紀念会寄書/花袋宛島崎藤村書簡（明治 31 年 9 月 17 日付）/花袋「独歩の鰻丼」（「新日本」4 巻 5 号　大正 3 年 4 月）/花袋宛正宗白鳥書簡（昭和 4 年 6 月 4 日付）/花袋宛徳田秋声書簡（昭和 4 年 4 月 7 日付）/花袋宛菊池寛書簡（大正 12 年 6 月 6 日付）/花袋宛有島武郎書簡（大正 7 年 12 月 29 日付）/花袋宛若山牧水書簡（大正 15 年 2 月 25 日付）　ほか
収蔵資料展 『田舎教師』展 平成 30 年 3 月 1 日～5 月 27 日	【主な展示資料】 花袋『田舎教師』（明治 42 年 10 月 20 日）/花袋「田舎教師を書いた苦心」（「文章倶楽部」11 巻 6 号　大正 15 年 6 月）/青縞の反物/岡田三郎助画「田舎教師」口絵原画/柳田国男・花袋宛太田玉茗書簡（明治 27 年 7 月 26 日付）/「明星」2 巻 1 号（明治 35 年 1 月）/「脚本　田舎教師」（昭和 60 年）　ほか

〈30 年度〉

展示名・展示期間	内容
収蔵資料展 花袋と美知代 －「蒲団」をめぐる書簡－展 平成 30 年 6 月 1 日～10 月 21 日	【主な展示資料】 花袋「蒲団」（「新小説」第 12 年第 9 巻　明治 40 年 9 月）/花袋宛美知代書簡（明治 36 年 7 月 6 日付）/花袋「女教師」（「文芸倶楽部」9 巻 8 号　明治 36 年 6 月）/花袋宛岡田みな書簡（明治 38 年 3 月 29 日付）/岡田美知代原稿「云い得ぬ秘密」/永代静雄『都会病』（大正 2 年 12 月）　ほか

特別展 女性誌と花袋 －“新時代の女性”の萌芽－ 平成 30 年 10 月 27 日～12 月 2 日	【主な展示資料】 「高等女学校令ヲ定ム」パネル(明治 32 年 2 月 7 日)/下田歌子『良妻と賢母』(女子自修文庫第 5 篇　明治 45 年 5 月)/下田歌子『母親の心得』(家庭文庫第 6 篇　明治 31 年 9 月)/実践女学校半纏/「女学新誌」第 1 号(復刻)(明治 17 年 6 月(原本)昭和 61 年 10 月(復刻))/広報すかがわ「須賀川の人物史 26」(平成 2 年 2 月 1 日号)　ほか 【協力者・協力機関】(敬称略) 田山のり子　程原健　佐々木靖章　原田和沙　群馬県立土屋文明記念文学館　県立神奈川近代文学館　実践女子大学図書館　独立行政法人国立公文書館
収蔵資料展 『近代の小説』 －花袋が見た明治の文壇－ 平成 30 年 12 月 8 日～平成 31 年 2 月 24 日	【主な展示資料】 花袋『近代の小説』(大正 12 年 2 月)/尾崎紅葉『冷熱』(明治 29 年 4 月)/森鷗外『うた日記』(明治 40 年 9 月)/高山樗牛『瀧口入道』(大正 12 年 1 月(100 版))/川上眉山「點滴抄」(「太平洋」3 巻 45 号　明治 35 年 11 月)/国木田独歩『独歩集第二』(明治 41 年 7 月)/花袋宛与謝野鉄幹・晶子・長谷川天渓絵ハガキ(大正元年 8 月 12 日付)/岩野泡鳴『耽溺(復刻)』(昭和 43 年 9 月)　ほか
収蔵資料展 逸品－THE ONLY ONE－ 平成 31 年 3 月 1 日～令和元年 5 月 26 日	【主な展示資料】 漢詩稿「城沼四時雑詠」(明治 19 年 5 月)/花袋自筆漢詩書幅「債車出山駅…」/花袋自筆和歌短冊「うなゐらか…」(明治 26 年)/花袋自筆和歌扇面「あめにあふも…」/花袋自筆漢詩色紙「襟帯山河好…」/花袋遺品　紋付長着・めん棒・こね鉢・足付花台・高下駄・脚絆・ぐい呑　ほか

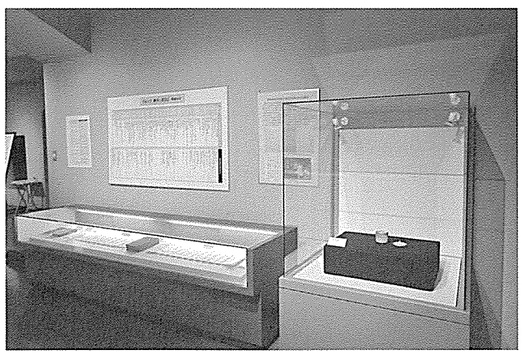
〈元年度〉

展示名・展示期間	内容
収蔵資料展 『近代の小説』Ⅱ －花袋が見た大正の文壇－ 令和元年 6 月 1 日～10 月 6 日	【主な展示資料】 花袋『近代の小説』(大正 12 年 2 月)/花袋「文壇近頃の問題」(大正 13 年 5 月)/徳田秋声『めぐりあひ』(大正 2 年 8 月)/広津柳浪「長坊」(明治 29 年 7 月)/国木田独歩「少年の悲哀」(「小天地」2 巻 11 号　明治 35 年 8 月)/花袋『インキツボ』(明治 42 年 11 月)/馬場孤蝶『明治文壇の人々(復刻)』(平成 5 年 7 月)/中村星湖『釣ざんまい』(昭和 10 年 8 月)/正宗白鳥『文壇人物評論』(昭和 7 年 7 月)/谷崎潤一郎『初昔きのふけふ』(昭和 18 年 4 月)　ほか
特別展 城沼がはぐくんだ花袋の文学 ～「神秘」と「再生」の物語～ 令和元年 10 月 12 日～12 月 1 日	【主な展示資料】 花袋自筆漢詩原稿「城山記」(明治 20 年末、明治 21 年 4 月)/花袋自筆原稿「ふる郷」(明治 32 年)/花袋『ふる郷』(明治 32 年 9 月)/花袋自筆漢詩書幅「小亭行啓紀恩碑…」/花袋宛松岡国男書簡(明治 29 年 9 月 14 日付)/「白樺」第 1 巻第 1 号(復刻版)(昭和 63 年 1 月)/武者小路実篤『我孫子より』(大正 7 年 5 月)/バーナード・リーチ《実篤肖像》/赤松宗旦『利根川図志』巻四/印旛沼利根川近郊見取古図【パネル】/印旛沼・手賀沼・小金原・六方野地図【パネル】/地図［我孫子駅前］【パネル】/原田京平《画題不明(我孫子風景(手賀沼と小舟))》　ほか 【協力者・協力機関】(敬称略) 田山のり子　程原健　中島清　若度秀子　我孫子市白樺文学館　我孫子市杉村楚人冠記念館　一般財団法人調布市武者小路実篤記念館　館林市立図書館　野田市立興風図書館　船橋市西図書館
収蔵資料展 「花袋先生の冬じたく」 令和元年 12 月 6 日～令和 2 年 3 月 1 日	【主な展示資料】 羽子板(男役者絵柄入・女役者絵柄入)/花袋宛小杉未醒年賀状(明治 38 年 12 月 31 日付)/花袋宛大下藤次郎年賀状(明治 40 年 1 月 1 日付)/花袋愛用品　蓋付き汁椀/田山家所蔵品　飾り餅セット　ほか

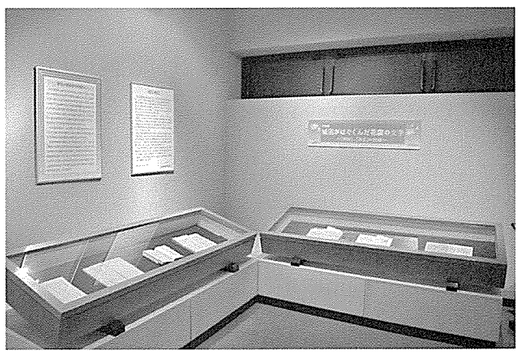
没後 90 年花袋忌記念企画展 巨星落つ －田山花袋が去った日－ 令和 2 年 3 月 7 日～7 月 12 日	【主な展示資料】 佐多芳久『脳溢血の予防と治療』(昭和 13 年 8 月(15 版))/花袋漢詩「昭和四年一月十七日芝虎之門佐多病院」/漢詩色紙「挿整子所齎梅花」/花袋宛上司小剣書簡(昭和 4 年 2 月 7 日付)/花袋宛近松秋江書簡(昭和 4 年 4 月 6 日付)/花袋自筆漢詩稿　巻十七「柳橋柳光亭忘年会」(昭和 4 年 12 月)/新聞「文藝時報」(昭和 5 年 5 月 22 日)/花袋デスマスク(石膏)(昭和 5 年 5 月 14 日)/田山瑞穂俳句集(昭和 5 年～20 年頃)　ほか

〈2 年度〉

展示名・展示期間	内容
収蔵資料展 旅する小説家 －花袋とゆく夏の山水処々－ 令和 2 年 7 月 18 日～10 月 18 日	【主な展示資料】 共編詩集『抒情詩』(明治 30 年 4 月)/花袋「伊良湖半島」(「太陽」5 巻 10 号・11 号　明治 32 年 5 月)/花袋「九州より」(『花袋小品』所収　明治 42 年 1 月)/花袋『田舎教師』(明治 42 年 10 月)/花袋「信濃高原の一夜」(「太陽」22 巻 10 号　大正 5 年 8 月)/花袋「山荘にひとりゐて」(「中央公論」31 年 10 号　大正 5 年 9 月)/花袋「猊鼻渓を見る」(「太陽」25 巻 10 号　大正 8 年 8 月)/里さ宛花袋・先蔵・瑞穂絵ハガキ(大正 7 年 8 月 17 日付)　ほか
花袋没後 90 年記念特別展 江見水蔭 ～無名の花袋を支えた小説家～ 令和 2 年 10 月 24 日～12 月 6 日	【主な展示資料】 花袋宛江見水蔭ハガキ(明治 24 年 8 月 29 日付)/「小桜縅」第 3 号(明治 26 年 1 月)/江見水蔭「泥水清水」(「文芸倶楽部」第 2 巻第 5 号　明治 29 年 4 月)/江見水蔭『地中の秘密』(明治 42 年 5 月)/江見水蔭画幅「日の本を踏み固むるは相撲かな」/白石実三宛江見水蔭書簡(大正 8 年 8 月 13 日付)/ 吉屋信子宛江見水蔭ハガキ (昭和 2 年 7 月 3 日付)　ほか 【協力者・協力機関】(敬称略) 関塚誠　田山のり子　程原健　吉屋幸子　若度秀子　群馬県立土屋文明記念文学館　県立神奈川近代文学館　公益財団法人日本相撲協会 相撲博物館
収蔵資料展 花袋先生の冬じたく 令和 2 年 12 月 12 日～令和 3 年 2 月 28 日	【主な展示資料】 花袋宛小栗風葉年賀状(明治 34 年 1 月 1 日付)/花袋自筆漢詩書幅「轍松下眺大天橋…」/花袋自筆和歌書幅「なみの上に…」/花袋遺品　蓋付き木箱入茶碗/花袋と里さの婚姻届(写)　ほか
収蔵資料展 料理は味よりも香を －花袋と「食」にまつわる話－ 前期 令和 3 年 3 月 6 日～7 月 11 日	【主な展示資料】 花袋「料理は味よりも香を」(「婦人画報」第 242 号　大正 13 年 5 月)/現代十作家の生活振り(「文章倶楽部」10 年 1 号　大正 14 年 1 月)/花袋宛国木田独歩ハガキ(明治 29 年 11 月 23 日付)/花袋遺品　めん棒・こね鉢/花袋宛関口鎮雄ハガキ(大正 12 年 2 月 27 日付)/花袋宛柳田国男書簡(大正 10 年 1 月 16 日付)　ほか



平成 29 年度　開館 30 周年記念特別展
「K と T　独歩と花袋－二人が生んだ友情と文学－」



令和元年度特別展
「城沼がはぐくんだ花袋の文学～「神秘」と「再生」の物語～」

〈3 年度〉

展示名・展示期間	内容
花袋生誕 150 年記念特別展 情熱の人田山花袋 《新しく》《真面目》な文学を求めて 第 1 部　録弥から“花袋”へ－小説家への道のり－ 令和 3 年 7 月 17 日～9 月 12 日	【主な展示資料】 花袋自筆稿本「秋の夕」(明治 22 年 8 月)/花袋自筆和歌原稿「屋上時雨」ほか(明治 25 年頃)/花袋「小詩人」(「小桜縅」第 5 号　明治 26 年 7 月)/花袋「小桃源」(「文芸倶楽部」1 巻 11 号　明治 28 年 11 月)/花袋「北村透谷君をいたみて」(「文学界」第 18 号復刻版　昭和 38 年 10 月)/花袋「探勝日記」(「頴才新誌」第 658 号　明治 23 年 3 月)　ほか 【協力者・協力機関】(敬称略) 田山のり子　中島清　程原健　若度秀子
花袋生誕 150 年記念特別展 情熱の人田山花袋 《新しく》《真面目》な文学を求めて 第 2 部　花袋、「文学維新運動の第一人者」となる 令和 3 年 9 月 18 日～11 月 7 日	【主な展示資料】 花袋宛国木田独歩書簡((推定)明治 30 年 3 月 15 日付)/花袋「わが船」(「太陽」3 巻 19 号　明治 30 年 9 月)/花袋『重右衛門の最後』(明治 35 年 5 月)/花袋宛蒲原有明・岩野泡鳴ハガキ(明治 39 年 11 月 9 日付)/花袋「露骨なる描写」(「太陽」10 巻 3 号　明治 37 年 2 月)/『蒲団』合評(「早稲田文学」第 23 号　明治 40 年 10 月)/花袋『生』(明治 41 年 11 月)　ほか 【協力者・協力機関】(敬称略) 田山のり子　中島清　程原健　若度秀子
花袋生誕 150 年記念特別展 情熱の人田山花袋 《新しく》《真面目》な文学を求めて 第 3 部　峠を越えて－大正期の文壇と花袋－ 令和 3 年 11 月 13 日～12 月 23 日	【主な展示資料】 「三田文学」第 7 巻第 5 号(大正 5 年 5 月)/花袋自筆原稿「春雨の日に箱根まで」(島崎藤村君を送つて)(大正 2 年 5 月)/徳田秋聲『雲のゆくへ』(明治 34 年 9 月)/徳田秋聲宛花袋ハガキ(明治 41 年 10 月 15 日付)/徳田秋聲　小林政代宛「誓」(昭和 11 年)　ほか 【協力者・協力機関】(敬称略) 田山のり子　徳田章子　中島清　程原健　若度秀子　徳田秋聲記念館
収蔵資料展 料理は味よりも香を －花袋と「食」にまつわる話－ 後期 令和 4 年 1 月 8 日～3 月 21 日	【主な展示資料】 花袋「料理は味よりも香を」(「婦人画報」第 242 号　大正 13 年 5 月)/現代十作家の生活振り(「文章倶楽部」10 年 1 号　大正 14 年 1 月)/花袋宛島崎藤村書簡(明治 34 年 12 月 30 日付)/花袋宛松浦辰男書簡(明治 28 年 11 月 1 日付)/花袋「河そひの家」(「新小説」22 年 4 巻　大正 6 年 3 月)/花袋「餅の徽」(「文芸時報」第 6 号　大正 15 年 2 月)　ほか
島崎藤村生誕 150 年記念企画展 藤村からの手紙　第 1 部 令和 4 年 3 月 26 日～6 月 5 日	【主な展示資料】 花袋自筆詩稿「微吟之三」(明治 29 年 11 月 11 日)/花袋旧蔵のドイツ語訳本　Bjornstjerne　Bjornson『Arne』/花袋旧蔵の英訳本　Ivan Turgenev『A sportsman's sketches』(明治 39 年(1906))/花袋宛島崎藤村書簡(昭和 4 年 9 月 9 日付)　ほか



令和 2 年度　花袋没後 90 年記念特別展
「江見水蔭～無名の花袋を支えた小説家～」



令和 3 年度　花袋生誕 150 年記念特別展
「情熱の人田山花袋－《新しく》《真面目》な文学を求めて－」

普及事業

〈29 年度〉

事業名	内容
開館 30 周年記念行事 館林レディースコーラス「誇る文豪」をうたう 開催日：平成 29 年 5 月 20 日(土) 定　員：80 名 場　所：第二資料館　花袋胸像前	【内　容】 創立 35 周年を迎えた館林レディースコーラスによるコンサート。館林市出身の作曲家・櫛田恵一氏が花袋の短歌や詩をもとに作曲したオリジナルの合唱曲を計 7 曲歌った。そのほかゲストによるテノールの独唱やフルート三重奏を交え、最後は会場の参加者と愛唱曲を合唱した。 【参加者】100 名
群馬県民の日記念イベント “花袋くん”と写真を撮ろう！ 開催日：平成 29 年 10 月 28 日(土) 場　所：常設展示室再現書斎	【内　容】 1 日限定で館内に現れる“花袋くん”と一緒に、再現書斎で記念撮影をした。 【参加者】40 名
開館 30 周年記念講座 君は恋愛を恋愛しつゝあり －独歩から花袋へ・明治の青年の手紙－ 開催日：平成 29 年 11 月 25 日(土) 講　師：高野純子氏 定　員：70 名 場　所：館林市文化会館　3 号室	【内　容】 開館 30 周年記念特別展「K と T　独歩と花袋－二人が生んだ友情と文学－」の開催記念講座。ワークショップ形式で独歩の花袋宛書簡を読み解き、二人の人間像に迫った。 【参加者】45 名
開館 30 周年記念講演会 もう一度花袋に帰ろう！ －『田舎教師』の魅力をとことん味わう－ 開催日：平成 30 年 3 月 17 日(土) 講　師：尾形明子氏 定　員：60 名 場　所：館林市立図書館　2 階　視聴覚室	【内　容】 3 月 16 日の岩波文庫『田舎教師』の新版刊行に合わせ、解説を執筆した文芸評論家の尾形明子氏を講師に迎えて、花袋や『田舎教師』の魅力を探った。作品を深く読むことで『田舎教師』や花袋の人生観、自然観について理解を深めた。 【参加者】53 名

〈30 年度〉

事業名	内容
つつじが岡公園周辺散策コース スタンプラリー第 1 弾 期　間：平成 30 年 12 月 1 日(土)～ 平成 31 年 2 月 28 日(木)	【内　容】 つつじ映像学習館、向井千秋記念子ども科学館、田山花袋記念文学館をまわってスタンプを 3 つ揃えた方にプチプレゼントを進呈。 【参加者】延べ 1,043 名

〈元年度〉

事業名	内容
つつじが岡公園周辺散策コース スタンプラリー第 2 弾 期　間：令和元年 8 月 1 日(木)～ 9 月 1 日(日)	【内　容】 つつじ映像学習館、向井千秋記念子ども科学館、館林市第一資料館、田山花袋記念文学館をまわってスタンプを 4 つ揃えた方にプチプレゼントを進呈。 【参加者】延べ 391 名
つつじが岡公園周辺散策コース スタンプラリー第 3 弾 期　間：令和元年 11 月 26 日(火)～ 令和 2 年 2 月 9 日(日)	【内　容】 つつじ映像学習館、向井千秋記念子ども科学館、田山花袋記念文学館をまわってスタンプを 3 つ揃えた方にプチプレゼントを進呈。 【参加者】延べ 526 名

〈3 年度〉

事業名	内容
花袋生誕 150 年記念書簡解読講座 文豪たちの手紙を読んでみよう！	【内　容】 生誕 150 年記念特別展で「キーパーソン」として紹介している国木田独歩・島崎藤村・徳田秋聲の花袋宛書簡を読み解く全 3 回の講座。
第 1 回【国木田独歩】 母の如き同情の愛を以て観察描写せしめよ－花袋宛書簡に示された独歩の「詩人」観－ 開催日：令和 3 年 10 月 31 日(日) 講　師：高野純子氏 参加者：32 名	
第 2 回【島崎藤村】 藤村書簡から読み解く－花袋と藤村を結び付けた外国文学－ 開催日：令和 3 年 11 月 3 日(水・祝) 講　師：宇田川昭子氏 参加者：22 名	
第 3 回【徳田秋聲】 花袋から秋聲へ受け継がれたバトン 開催日：令和 3 年 12 月 4 日(土) 講　師：大木志門氏 参加者：25 名	

特別利用

〈館内特別利用〉

年度	月	利用件数	内容
29	4	1	花袋肖像写真
	5	6	花袋原稿「吾妻川」他6点、花袋旧蔵洋書『Notre Coear or a Woman's Pastime』、花袋宛柳田国男書簡他2点、花袋肖像写真、展示室内模写
	7	4	田山錦十郎巡査辞令他6点、花袋肖像写真他1点、岡田美知代肖像写真、花袋『一日の行楽』他1点
	10	2	花袋原稿「村長」他2点、花袋旧蔵洋書『Therese Raquin』他5点
	11	2	文学館外観写真他2点、文学館展示室内映像撮影
	12	5	花袋会寄書他2点、田山花袋肖像写真他1点、文学館企画展示室内撮影、文学館外観写真他4点、柳田国男肖像写真
	1	4	岡田三郎助画『田舎教師』口絵原画、花袋宛国木田独歩書簡他33点、田山花袋・小杉未醒『耶馬渓紀行』他5点、花袋旧蔵洋書『The Brothers Karamazov』他3点
	2	2	田山実弥登宛花袋書簡他3点、国木田独歩草稿「欺かざるの記」序文他23点
	3	2	花袋雑記帳他34点、花袋肖像写真他1点
30	4	2	花袋宛国木田独歩書簡他15点、花袋肖像写真
	6	3	花袋遺品　ぐい呑み他23点、花袋肖像写真、花袋宛森鷗外書簡他3点
	7	2	文学館展示室内撮影
	8	11	田山錦十郎辞令他11点、花袋漢詩集「城山記」他6点、学館展示室内撮影、花袋『東京の三十年』他1点、「第二軍紀念会」写真他4点、花袋宛森鷗外ハガキ、明治37年花袋手帳他6点
	9	3	花袋旧蔵洋書『Armande』他6点、花袋宛小栗風葉書簡他2点、花袋旧蔵洋書『Renee Mauperin』
	10	3	花袋デスマスク他9点、館内・館外風景撮影、花袋宛津田作太郎書簡他27点
	11	4	花袋宛森鷗外書簡、館内・館外風景撮影
	12	3	雑誌「女子文壇」他2点、水野仙子関係資料一式、花袋旧蔵洋書他6点
	1	1	雑誌「新小説」他1点
	2	1	花袋肖像写真
	3	2	花袋卒業証書他1点、文学館展示室内撮影他6点

元	4	2	文学館展示室内撮影他4点、花袋肖像写真
	5	3	文学館展示室内撮影他2点、明治37年花袋肖像写真他2点、明治17年花袋肖像写真
	6	2	花袋『一日の行楽』他1点、花袋『山水処々』
	7	2	『花袋文学読本』他1点、文学館展示室内撮影
	8	5	文学館展示室内撮影、明治36年花袋肖像写真
	9	1	文学館展示室内撮影
	10	5	花袋肖像写真、文学館展示室内撮影、花袋『赤い桃』他1点
	11	2	文学館常設展示室内撮影、田山里さ宛花袋書簡他8点
	1	3	雑誌「太陽」2巻11号、田山里さ宛花袋書簡他1点、柳田国男肖像写真
	2	3	花袋旧蔵洋書『Chidhood,Boyhood,Youth』他7点、花袋肖像写真、文学館常設展示室内撮影
	3	1	稿本「城沼四時雑詠」
2	5	1	花袋『ふる郷』他1点
	6	3	文学館常設展示室内撮影、花袋肖像写真
	8	2	文学館常設展示室内撮影
	9	4	文学館企画展示室内撮影、雑誌「太陽」6巻2号他2点、花袋『恋ごゝろ』他4点
	10	1	文学館展示室内撮影
	11	1	柳田国男肖像写真
	12	1	花袋宛小室翠雲書簡他3点
	2	6	花袋肖像写真他1点、花袋宛徳田秋聲書簡、岡田美知代肖像写真他20点、文学館常設展示室内撮影、文学館企画展示室内撮影
	3	1	小林鐘吉画「蒲団」口絵写真他1点
3	4	1	花袋肖像写真
	5	2	田山里さ宛水野仙子書簡、岩田烏山編『眉山美文集』他5点
	6	1	花袋『花袋紀行集第一集』他5点
	7	3	花袋宛岡田美知代書簡他46点、文学館展示室内撮影、花袋肖像写真
	8	1	花袋漢詩書幅「印幡湖畔駐…」他1点
	9	1	花袋肖像写真
	10	2	「花袋会」写真他2点、「第二軍紀念会」写真
	11	1	稿本「城沼四時雑詠」他8点
	12	2	花袋「酒悲詩痩録」他1点、花袋肖像写真他6点
	1	2	田山里さ宛花袋書簡、花袋原稿「伊良湖半島」
	2	3	稿本「城沼四時雑詠」他5点、雑誌「太陽」他11点、文学館展示室内撮影
	3	2	誕生五十年祝賀会記念飾り棚他4点、花袋『ふる郷』他1点

〈館外特別利用〉

年度	資料名	点数	貸出先	使用目的
29	花袋宛柳田国男書簡　他	3	足利市立美術館	企画展「涯テノ詩聲　詩人　吉増剛造」
	花袋原稿「吾妻川」　他	7	中之条町歴史と民俗の博物館“Musee”	企画展「世のちり洗う四万温泉」
	小林一意画「城沼附近之図」扁額他	2	館林市役所つつじが岡公園課	榊原サミットに伴う旧秋元別邸での展示
	花袋宛柳田国男書簡　他	3	足利市立美術館	企画展「涯テノ詩聲　詩人　吉増剛造」（巡回展準備のため）
	花袋旧蔵洋書『WITHOUT DOGMA』　他	12	鎌倉文学館	春季特別展「明治、BUNGAKUクリエイターズ～高橋源一郎『日本文学盛衰史』より～」
	雑誌「太陽」6巻15号　他	23	茅ヶ崎ゆかりの人物館	前期企画展「国木田独歩、茅ヶ崎ですごした最期の141日」
30	花袋宛柳田国男書簡	3	沖縄県立博物館・美術館	企画展「涯テノ詩聲　詩人　吉増剛造」（巡回展）
	花袋遺品　ぐい呑　他	23	行田市郷土博物館	第28回テーマ展「酒とくらす」
	花袋宛柳田国男書簡	3	渋谷区立松濤美術館	企画展「涯テノ詩聲　詩人　吉増剛造」（巡回展）
	雑誌「文芸倶楽部」他	23	茅ヶ崎ゆかりの人物館	前期企画展「国木田独歩、茅ヶ崎ですごした最期の141日」
	花袋宛国木田独歩書簡他	15	さいたま文学館	企画展「田山花袋と明治の文学」
	花袋『第二軍従征日記』他	3	文京区立森鷗外記念館	特別展「鷗外の『うた日記』～詩歌にうたった日々を編む」
	花袋『東京の三十年』他	2	群馬県立歴史博物館	第97回企画展「上毛かるたの世界－かるたが好き　ぐんまが好き－」
1	田山里さ宛花袋書簡　他	8	弘前市立郷土文学館	第44回企画展「岩木山と文学－弘前市立郷土文学館開館30周年記念-」
2	花袋『恋ごゝろ』　他	5	群馬県立館林美術館	企画展「竹久夢二の美人画とモダンデザイン－美しいもの・可愛いもの－」
	花袋宛柳田国男書簡	3	群馬県立土屋文明記念文学館	第111回企画展「怪談－こわい話に花が咲く－」

資料収集

〈資料寄贈点数〉

年度	資料名	計
29	田山家資料：平福百穂画末広一対、写真2点 計3点	15
	田山家資料：花袋自筆漢詩書幅3点、西園寺公望自筆漢詩書幅1点、空山画「鳥に蓮之図」1点、福島柳圃画「墨竹」1点　計6点	
	一般資料：『明治大正文學全集 23 田山花袋』（昭和4年、春陽堂）1点、田山花袋『妻』3版（明治42年、博文館）1点　計2点	
	一般資料：花袋自筆和歌書幅「すみた川…」1点	
	田山家資料：国木田独歩書簡（花袋宛）（明治30年3月27日付）1点、花袋書簡（田山実弥登宛）（明治27年10月9日付）1点　計2点	
	一般資料：江森光龍書　田山花袋詩「林の奥」屏風二曲一隻　1点	
30	飯田家資料：花袋自筆短歌書幅「とりかなく…」1点	1
元	池田家資料：雑誌「文章世界」計20点	57
	田山家資料：春陽堂版「花袋先生和歌短冊」（花袋の短冊の複製）4点、鳴海要吉ハガキ（田山瑞穂宛）（昭和29年1月5日付）1点、写真12点 計17点	
	田山家資料：花袋自筆和歌短冊2点、花袋自筆和歌書幅1点、中沢弘光画《樋の氷柱》1点など　計20点	
2	田山家資料：花袋宛書簡5点、花袋差出書簡1点、花袋自筆色紙5点など　計18点	18
3	一般資料：石井柏亭氏古稀記念会編集『石井柏亭』（昭和27年、美術出版社）1点	1

〈資料購入点数〉

年度	資料名	計
29	花袋自筆和歌短冊等5点	5
30	花袋『小春傘』初版（大正3年、植竹書院）1点、花袋『燈影』初版（大正7年、春陽堂）1点、花袋「春の大和めぐり」所収「婦人画報」223号（大正13年5月1日）1点　計3点	3
元	花袋「雨中山」所収「小桜縅」3号など　計13点	13
2	花袋自筆和歌短冊「長き日を…」1点	2
	斎藤忠監修・中山清隆編『江見水蔭『地底探検記』の世界』（平成13年、雄山閣出版）1点	
3	石井柏亭画「田山花袋『生』表紙原画」（水彩）1点	1

事業費

〈歳入概要〉

（単位：円）

	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
入館料	370,500	363,860	317,140	159,500	218,900
	（内訳）	（内訳）	（内訳）	（内訳）	（内訳）
	・個人　344,400	・個人　276,360	・個人　256,010	・個人　159,500	・個人　215,600
	・団体　26,100	・団体　87,500	・団体　61,130	・団体　0	・団体　3,300

〈歳出概要〉

（単位：円）

事業名	29年度	30年度
合　計	7,302,304	9,234,558
館運営事業費	5,963,397	7,065,113
	（内訳）	（内訳）
	・管理委託金　2,139,195	・管理委託金　2,252,651
	・光熱水費　1,123,085	・光熱水費　1,115,963
	・その他　2,701,117	・その他　3,696,499
調査研究事業費	140,100	174,960
	（内訳）	（内訳）
	・研究紀要作成　140,100	・研究紀要作成　174,960
資料購入事業費	99,252	98,500
資料保存管理事業費	95,000	1,102,800
	（内訳）	（内訳）
	・修繕・保存費　95,000	・修繕・保存費　120,000
	・燻蒸委託費　0	・燻蒸委託費　982,800
展示普及事業費	1,004,555	793,185
	・第7回新収蔵資料展 ・収蔵資料展 ・収蔵資料展　花袋著作の花咲く装幀展 ・開館30周年記念特別展　KとT　独歩と花袋－二人が生んだ友情と文学－ ・収蔵資料展　花袋と友人作家展 ・収蔵資料展　『田舎教師』展	・収蔵資料展　花袋と美知代－「蒲団」をめぐる書簡－展 ・特別展　女性誌と花袋－“新時代の女性”の萌芽－ ・収蔵資料展　『近代の小説』－花袋が見た明治の文壇－ ・収蔵資料展　逸品－THE ONLY ONE－
実施した主な事業	・文学館年報10印刷製本　47,250 ・文学館パンフレット増刷　140,400 ・タイル補修工事　221,400	・入館パンフレット印刷製本　129,600 ・池ろ過機タイマー修繕　37,267 ・外灯タイマー修繕　15,552 ・ハロゲン化物消火設備改修工事　1,836,000

事業名	元年度	2年度
合　計	8,326,021	8,940,832
館運営事業費	7,100,936	6,732,323
	（内訳）	（内訳）
	・管理委託金　2,266,655	・管理委託金　2,395,658
	・光熱水費　1,090,742	・光熱水費　1,052,451
	・その他　3,743,539	・その他　3,284,214
調査研究事業費	151,800	174,900
	（内訳）	（内訳）
	・研究紀要作成　151,800	・研究紀要作成　174,900
資料購入事業費	97,500	59,200
資料保存管理事業費	168,850	1,196,800
	（内訳）	（内訳）
	・修繕・保存費　168,850	・修繕・保存費　162,800
	・燻蒸委託費　0	・燻蒸委託費　1,034,000
展示普及事業費	806,935	777,609
	・収蔵資料展　『近代の小説』Ⅱ－花袋が見た大正の文壇－ ・特別展　城沼がはぐくんだ花袋の文学～「神秘」と「再生」の物語～ ・収蔵資料展　花袋先生の冬じたく ・没後90年花袋忌記念企画展　巨星落つ－田山花袋が去った日－	・収蔵資料展　旅する小説家－花袋とゆく夏の山水処々－ ・花袋没後90年記念特別展　江見水蔭～無名の花袋を支えた小説家～ ・収蔵資料展　花袋先生の冬じたく ・収蔵資料展　料理は味よりも香を－花袋と「食」にまつわる話－前期
実施した主な事業	・ロビー空調設備改修工事　1,166,400 ・照明改修工事　165,000	・企画展示室ライティングレール修繕　11,000 ・非常灯改修工事　992,200 ・回廊誘導設備取付工事　217,800